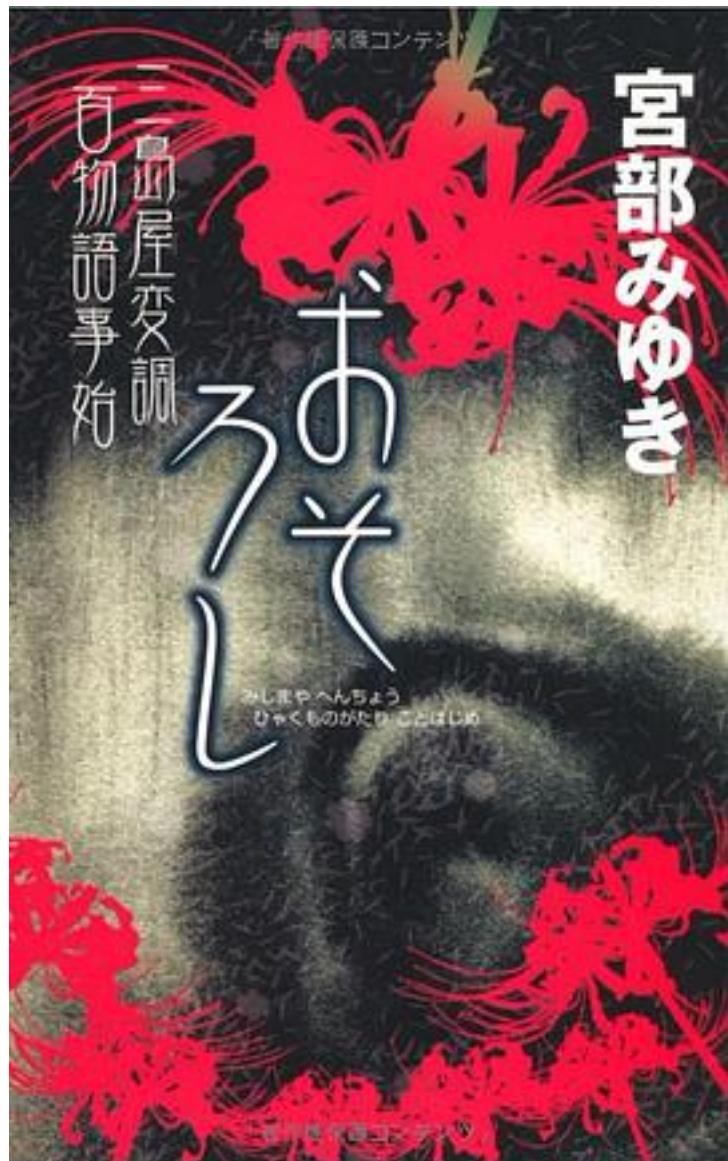


おそろし



[おそろし_下载链接1](#)

著者:宮部みゆき

出版者:新人物往来社

出版时间:2010-6-12

装帧:新書

isbn:9784404038661

その客は、曼珠沙華の花を怖れた--。

ある事件を境に心を閉ざしてしまった17歳のおちかは、

江戸の神田三島町で袋物を商う叔父夫婦のもとに預けられる。

裏庭の片隅にひっそりと曼珠沙華のひと群れが咲く秋のある日、

叔父・伊兵衛は、おちかに来客の対応をまかせて出かけてしまう。

来客の相手をすることになったおちかは、曼珠沙華の花を怖れる

客の話に次第に引き込まれていく。

そして、伊兵衛の計らいで次々に訪れる人々のふしぎ話は、

おちかの心を溶かし、やがて彼女をめぐって起こった事件も明らかに……。

著者からのコメント

江戸の怪異譚を書くうちに、いつかは自分なりの「百物語」を

やってみたいと思うようになりました。聞き手は商家の若い娘、

彼女の前に様々な語り手が現れて、一度に一話ずつ語ってゆく---

変わり百物語の、これが開巻の一冊です。

どうぞお楽しみくださいませ。

内容（「BOOK」データベースより）

ある事件を境に心を閉ざしてしまった17歳のおちかは、江戸の神田三島町で袋物を商う叔父夫婦のもとに預けられる。裏庭の片隅にひっそりと曼珠沙華のひと群れが咲く秋のある日、叔父・伊兵衛は、おちかに来客の対応をまかせて出かけてしまう。来客の相手をすることになったおちかは、曼珠沙華の花を怖れる客の話に次第に引き込まれていく。そして、伊兵衛の計らいで次々に訪れる人々のふしぎ話は、おちかの心を溶かし、やがて彼女をめぐって起こった事件も明らかに…。

作者紹介:

著者について

宮部 みゆき

東京都江東区に生まれる。昭和62年「我らが隣人の犯罪」で

第26回オール讀物推理小説新人賞受賞。同年「かまいたち」で

第12回歴史文学賞佳作受賞。平成元年「魔術はささやく」で

第2回日本推理サスペンス大賞受賞。平成4年「本所深川ふしき草子」で第13回吉川英治文学新人賞、「龍は眠る」で第45回日本推理作家協会賞受賞。平成5年「火車」で第6回山本周五郎賞受賞。平成10年、「理由」で第120回直木賞受賞。平成13年「模倣犯」で毎日出版文化賞特別賞、平成14年、第6回司馬遼太郎賞、第52回芸術選奨文部科学大臣賞文学部門をそれぞれ受賞。平成19年「名もなき毒」で第41回吉川英治文学賞受賞。近著に「孤宿の人」、「英雄の書」などがある。

著者略歴（「BOOK著者紹介情報」より）

宮部/みゆき

東京都江東区に生まれる。昭和62年「我らが隣人の犯罪」で第26回オール讀物推理小説新人賞受賞。同年「かまいたち」で第12回歴史文学賞佳作受賞。平成元年、「魔術はさきやく」で第2回日本推理サスペンス大賞受賞。平成4年、「本所深川ふしき草子」で第13回吉川英治文学新人賞、「龍は眠る」で第45回日本推理作家協会賞受賞。平成5年、「火車」で第6回山本周五郎賞受賞。平成10年、「理由」で第120回直木賞受賞。平成13年、「模倣犯」で毎日出版文化賞特別賞、平成14年、第6回司馬遼太郎賞、第52回芸術選奨文部科学大臣賞文学部門をそれぞれ受賞。平成19年、「名もなき毒」で第41回吉川英治文学賞受賞（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录: 目次

第一話 曼珠沙華 5
第二話 凶宅 78
第三話 邪恋 153
第四話 魔鏡 203
第五話 家鳴り 278
おそろし 三島屋変調百物語事始
• • • • • (收起)

[おそろし 下载链接1](#)

标签

评论

おそろし 下载链接1

书评

おそろし 下载链接1